

桑野造船株式会社

〒520-0243 大津市堅田 1-21-2 TEL:077-573-8001 FAX:077-573-8002

URL: <http://www.k-boat.co.jp> E-mail: kuwano@k-boat.co.jp

新しい桑野の会社目標は右のように設定しました。昨年までの「ヨーロッパ艇に挑戦」ではとても皆さんの期待に応えられないと考えて今年は「ヨーロッパ艇を超える」に目標をかけ替えました。この1月は本文でもご紹介している通り、現在世界にあるほとんどのボートの設計者でありボートの父と言われているドイツ人技師のクラウス・フィルター氏を招いて工場の改善指導を受けました。未来に向けてますます進化する桑野造船をご支援ください。

桑野造船 新年度会社目標 未来に向かって進化

- お客様にとってなくてはならない桑野になるために -
- * ヨーロッパ艇を超える(工夫と行動)
- * 感性を豊かに(新感覚と楽しさ)
- * 徹底したサービス(感謝と早さ)

Klaus Filter 氏 招聘にて技術指導

FISA(国際ボート連盟)艇型を始め数多くのボート設計をされた Klaus Filter 氏を招聘し、桑野艇の発展を追い求め製造に関して技術指導を受けました。Filter 氏は設計はもちろんのこと、製造現場も関わってこれその成果を各国に技術指導されております。2002年には造艇技術発展に尽くした功績に対してFISAより特別賞を受賞されました。ますます磨きのかかった made in japan KUWANO BOAT にご期待下さい。

< Filter 氏 経歴 >

- 1949 ~ 1952 造船技師
- 1958 ~ ドイツ造船上級技師資格
- 1965 ~ ドイツ造船工学技師資格
- 1961 ~ 1993 東ドイツスポーツ医学研究所にて
流体力学の研究に携わる
- 1979 ~ 2000 FISA(国際ボート連盟) 器材担当委員
- 2000 ~ FISA顧問として造船後進国の指導にあたる
- 2002 ~ FISAより特別賞を受賞



ボートトレーラー導入

このたび桑野造船では艇の運搬を容易にするため、ボートトレーラーを導入いたしました。国内のボート界ではほとんど使用されていない2軸式の大型トレーラーです。牽引免許を要するという一般的でないことはありますが、安定も良く艇数も多く積み込みすることが可能で、機械式ブレーキ装着のためにヘッド(牽引車)への負担が軽減されます。お客様への納艇、修理艇引とり等さまざまな活用を目指します。

2月~3月には九州方面はじめ各地へ出向く予定でありますので、何がございましたら早めにご連絡ください。



ボートの安全のために

用具の日常点検 … オフシーズンでもボートに乗りトレーニングする機会が増えてきている今日、安全面に対する配慮が一段と厳しくなっています。用具は様々な原因で損傷する可能性があり、結果大きな事故につながることも考えられます。使用するボートやオール等は清掃を兼ねて日常的に点検されて使用されることが望ましいでしょう。もしも損傷箇所が見つかった場合は、各地方の公認指導者(公認コーチ)や造船関係者または弊社までご相談下さい。

シューズの踵ヒモ … 国内では意外と重要視されていないのがローイングシューズの踵ヒモです。海外のレースでは出艇船台でこの部分を審判にチェックされるケースが多いです。この部分の確認を怠って万が一に艇が転覆した場合、シューズが脱げずに溺れる可能性があります。浮き上がり幅の調整をして、しっかりと結んでおくことが必要です。救命具より優先されることと思われれます。

BOAT TIMES の配信停止をご希望される方は、お手数ですが FAX (077-573-8002) 又は E-Mail (kuwano@k-boat.co.jp) で当社までご連絡下さい。また、ご意見・ご感想などもお待ちしております。

お手数ですがボート関係者へお渡しをお願いいたします。